

全国から選ばれた 37 名が東京大学安田講堂に集結 悲願の初優勝に挑むリベンジ組や「チョコボール流鎗馬対決」に注目！ 第 16 回ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室全国大会

教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：田中 知信、以下「当社」）の児童教育事業「ヒューマンアカデミージュニア」は、2026 年 8 月 22 日（土）に「第 16 回 ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室全国大会」を開催します。当社のロボット教室に通う全国の生徒の中から、厳しい予選を勝ち抜いた 37 名が東京大学安田講堂の舞台に結集し、アイデアと技術力の頂点を決める熱い戦いを繰り広げます。

【本件のポイント】

- 過去 2 年連続 2 位の選手による「悲願の初優勝」へ挑戦
- 森永製菓株式会社との特別コラボ！テクニカルコンテスト的に「チョコボール」を採用し、優勝者にはチョコボール 365 個を贈呈
- 過去大会の受賞者や複数回出場を誇る実力者が多数参戦！経験豊富な選手たちや女子選手が見せる柔軟な発想と高い技術力にも注目



【背景】

近年、AI をはじめとする急速なテクノロジーの進化に伴い、学校教育や社会全体において「STEAM 教育」や自ら課題を見つけて解決する力の重要性が高まっています（※）。当教室では、子どもたちが自ら試行錯誤してロボットを完成させる体験を通じて、将来の予測が困難な時代を生き抜くための主体性と創造性の育成に取り組んできました。

本大会は、国内外の当教室で学ぶ子どもたちによる日頃の学習成果を発表する場として、2011 年より毎年開催しています。全国の生徒たちが知識やアイデアを共有しながら交流を深め、互いに競い磨き合う体験を通じて、科学・工学への強い興味や関心を育むことを目的としています。

（※）文部科学省が推進する新学習指導要領において、各教科等の枠を超えた横断的な学びである「STEAM 教育」や、自ら課題を発見・解決する「探究的な学び」の重要性が明記されています。

■ 概要

出場資格は、当教室に通う未就学児から中学生までの生徒です。自身で考案したオリジナルロボットを披露する「アイデアコンテスト」と、ロボットの正確性やスピード・技術力を競う「テクニカルコンテスト」の 2 部門にて、全国の予選を勝ち抜いた 37 名が東京大学安田講堂に集い、ライブで白熱した戦いを披露します。

公式 Web サイト : <https://kids.athuman.com/robo/event/convention/2026/>

■ 大会の主なトピック・注目ポイント

1. 過去 2 年連続 2 位！悲願の初優勝に挑むリベンジマッチ

テクニカルコンテストに出場する大北涼介くん（中学 2 年生）は、第 14 回・第 15 回大会において 2 年連続で準優勝（2 位）を果たした実力者です。今年こそ悲願の全国優勝を獲得できるか、大きな注目が集まります。



昨年準優勝の大北涼介くん（写真は昨年時）

2. 「チョコボール」との特別コラボレーション！

今年のテクニカルコンテストのテーマは「流鏝馬（やぶさめ）」。競技の「的」として森永製菓株式会社の「チョコボール」を採用し、当てた分だけチョコボールを獲得できるユニークなルールが導入されます。さらに優勝者には年間分に相当するチョコボール 365 個が贈呈されるほか、来場者全員へのプレゼントも用意されています。

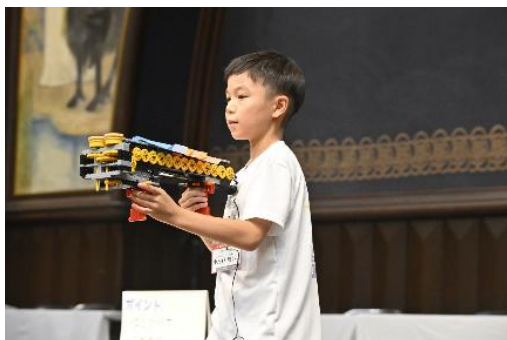


チョコボール〈いちご〉
コンテストで使用される的

3. 経験豊富な出場選手＆女子の活躍

本大会には、過去の大会で賞を受賞した実力者や複数回出場経験のある生徒が多数参戦。第 15 回大会のアイデアコンテストで受賞した小舟戸堅斗くん（小学 5 年生）をはじめ、経験豊富な選手たちが出場します。

また、アイデアコンテストに初出場の鈴村心瑠さん（小学 5 年生）や、第 14 回大会ではアイデアコンテストに出場し、今年はテクニカルコンテストに挑む雪竹美伶さん（中学 1 年生）など、女子選手の活躍にも注目です。



15 回大会受賞時の小舟戸堅斗くん



14 回大会受賞時の雪竹美伶さん

【第 16 回 ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室全国大会 開催概要】

日時	2026 年 8 月 22 日（土） 10:15～17:00（予定）
会場	東京大学 安田講堂
ライブ配信	公式 YouTube チャンネル「ヒューマンアカデミーこどもちゃんねる」にて配信 https://www.youtube.com/channel/UC1ZVIFL_BXecBm7oTJIRDgw
内容	アイデアコンテスト・テクニカルコンテスト、高橋智隆先生講演など
主催	ヒューマンアカデミー株式会社
共催	一般社団法人 未来創生 STREAM 教育総合研究所（RISE）
協賛・協力企業	森永製菓株式会社、シャープ株式会社、JENESIS 株式会社、ヴイストン株式会社、東京法令出版株式会社、ユカイ工学株式会社、株式会社ロボ・ガレージ、株式会社アーテック（順不同）
大会審査委員長	高橋 智隆先生（ロボット教室アドバイザー、ロボットクリエイター、株式会社ロボ・ガレージ代表取締役）

【出場者（敬称略）】 各コースの出場者は以下の通りです ※発表順とは異なります

<アイデアコンテスト> 16 名

部門	都道府県	教室名	氏名	学年	ロボットタイトル
プレプライマリー/ プライマリーコース の部	岡山県	岡山西大寺教室	松本 理司	年長	きょうだいほりほりロボ
	東京都	大塚教室	石部 泰祐	年長	セキュリティハウスロボット
	東京都	中青戸教室	田中 悠理	年長	スカイライドロボ
ベーシックコース の部	滋賀県	彦根インター教室	麻生 晟蓮	小学 3 年生	鼻ながボクサー
	埼玉県	浦和コルソ教室	細川 昊来	小学 2 年生	ペッタン！もちつきロボット
	愛知県	大口五条川教室	鈴木 心瑠	小学 5 年生	ハンカチ折りたたみ君
	広島県	西条町御園宇教室	菊川 優仁	小学 5 年生	波乗り海賊船
	奈良県	香芝北教室	堀川 裕誠	小学 2 年生	往復 train「みらい」
	愛知県	大高青山教室	稲熊 陸	小学 3 年生	はこべるクン
ミドルコースの部	兵庫県	ブルメール舞多聞前教室	柿本 琉羽	小学 5 年生	リトルメカカゲ
	愛知県	東山公園教室	小舟戸 堅斗	小学 5 年生	おく病だけど危険なサソリロボット
	愛知県	大高青山教室	成田 陽	小学 4 年生	おしゃべりロボット ケンタロウ
アドバンスコース の部	滋賀県	彦根インター教室	國領 仁人	中学 1 年生	ロボドラゴン
	熊本県	流通情報会館教室	植村 昊生	中学 1 年生	ArtBot-P
	愛知県	東刈谷駅前教室	舟津 礎	中学 2 年生	ロボソート
	熊本県	熊本県教育会館教室	堀 正佑	中学 3 年生	ロボジェンガ

■取材・本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail : ha_info@athuman.com

<テクニカルコンテスト> 21 名

都道府県	教室名	氏名	学年
東京都	東陽町教室	大北 涼介	中学2年生
東京都	江戸川大杉教室	加藤 志優	小学5年生
埼玉県	浦和コルソ教室	片山 葵都	中学1年生
埼玉県	浦和コルソ教室	雪竹 美伶	中学1年生
千葉県	千葉ニュータウン中央教室	小林 叶人	小学6年生
山梨県	甲府南教室	志村 蒼斗	小学5年生
山梨県	甲府昭和リバーサイド教室	松野 由ノ助	小学6年生
愛知県	鹿山教室	中田 一希	小学6年生
愛知県	大高青山教室	辻尾 颯馬	中学1年生
愛知県	大高青山教室	千羽 陽葵	中学2年生
愛知県	豊橋中野教室	三浦 希洋	小学6年生

都道府県	教室名	氏名	学年
滋賀県	彦根インター教室	加藤 雅基	中学2年生
滋賀県	彦根インター教室	飯田 大和	中学2年生
滋賀県	彦根インター教室	平井 颯太	中学1年生
滋賀県	彦根インター教室	清水 千尋	小学6年生
大阪府	狭山池前教室	畠 陽人	小学6年生
兵庫県	フラワータウンフローラ88教室	武田 有真	中学2年生
岡山県	岡山西大寺教室	岸本 幹大	中学2年生
岡山県	倉敷中央教室	小山 寛仁	中学2年生
岡山県	倉敷中央教室	宮原 律	小学6年生
福岡県	八幡東教室	松井 友希	小学6年生

■高橋 智隆 先生（ロボット教室アドバイザー / 大会審査委員長）

ロボットクリエイター/株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役

東京大学先端科学技術研究センター特任准教授/福山大学・大阪電気通信大学客員教授等を歴任

2003 年京都大学工学部物理工学科卒業。卒業と同時に株式会社ロボ・ガレージ創業。

ロボットの世界大会「ロボカップ」で史上初の 5 年連続優勝を達成。

ロボットクリエイターとして、ロボットの研究、設計、デザイン、製作を手がけている。

代表作に、乾電池 CM「エボルタ」、組み立てロボットキット「週刊 ロビ」、ロボット電話「ロボホン」、ロボット宇宙飛行士「キロボ」など。



■取材・本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail : ha_info@athuman.com

■「ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室」とは

「ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室」は、ロボットクリエイターの高橋智隆氏をアドバイザーに迎え、2009 年 6 月にスタート。未就学児（5～6 歳）から中学生を対象に全国で展開し、教室数は 2,000 教室以上、在籍生徒数は 27,000 名を超えるロボットプログラミング教室です（※2026 年 3 月末時点）。5 歳から中学生までお子さまの年齢に合わせたさまざまなコースをご用意しており、「プレプライマリーコース」「プライマリーコース」「ベーシックコース」では、動くロボットを自ら作り上げ、試行錯誤を繰り返しながら構造や動きの仕組みを学びます。「ミドルコース」「アドバンスコース」では、さらにマイコンブロックやセンサーが追加され、専用タブレットを用いたビジュアルプログラミングでより複雑な動きを実現します。



子どもたちに科学の驚きと感動を与え、楽しく夢中になってロボット製作に取り組むうちに、新しい時代を生き抜く上で必要となる学びの基盤となる力が養われているというプログラムです。

●公式サイト URL : <https://kids.athuman.com/robo/>

■ヒューマンアカデミーについて <https://manabu.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985 年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら 800 以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおける STEAM 教育やリスティング、学び直しの支援を行っています。



さらに、独自の「ヒューマンアカデミー-GIGA スクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SELing サポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、質の高い教育サービスを提供していきます。

■ヒューマングループについて

1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした 4 領域で解決を推進しています。



教育・人材事業による「海外人材の活用」「成長産業分野の専門教育と労働移動」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・IT 活用を通じた「生産性の向上」に注力。SDGs への貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト : <https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者 : 代表取締役 田中 知信
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金 : 1,000 万円
- URL : <https://manabu.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 原・高橋
E-mail : ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail : kouhou@athuman.com